



希望を持って生きられる社会を

日本IDDMネットワークは、全国の1型糖尿病をはじめインスリン補充が必須な患者やその家族を支援する認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）です。

毎日数回のインスリン補充が欠かせない“1型糖尿病”患者とその家族一人ひとりが希望を持って生きられる社会を実現することを目指して活動しています。



食事前の血糖測定。注射だけでなく血糖値を計るときにも針を刺します。



部活の合間に注射をすることも。人前で打つのに抵抗のある人もいます。

原因不明の難病

1型糖尿病は、一般的に知られている糖尿病（2型糖尿病）とは違い、原因不明で突然発症します。小児期に発症することが多いので「小児糖尿病」と言われていたこともあります。

国内での年間発症率は、人口10万人当たり1～2人とされる希少難病で、周囲の無理解や偏見に苦しむ例も多く、患者のみならず特に母親の精神的負担がとても大きな病気です。

3つの約束

私たちの最終ゴールは、この1型糖尿病を「治らない」病気から「治る」病気にする事です。以下の3つの約束を掲げ、活動を続けています。

救う

患者と家族に、私たちの経験を還元します



発症初期の患者・家族に送付する“希望のバッグ”

つなぐ

患者・研究者・医療者・関連企業・行政をつなぎます



医療者と患者・家族と一緒に学ぶセミナーの様子

解決する

研究費を助成し、根治への道を開きます



研究機関への寄付金贈呈式